

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
2017年2月期 第2四半期
決算説明会



マックスバリュ関東株式会社

2016年10月5日

1. 2017年2月期(2016年度)第2四半期 決算概要
 - －U.S.M.H連結
 - －マルエツ単体／カスミ単体／MV関東
 - －既存店前年比推移

2. 2017年2月期(2016年度)上半期 取組実績
 - －マルエツ／カスミ／MV関東
 - －グループシナジー
 - －出店状況

3. 2017年2月期(2016年度)下半期 重点施策
 - －マルエツ／カスミ／MV関東
 - －出店計画

4. 2017年2月期(2016年度)業績予想
 - －U.S.M.H連結

**2017年2月期
(2016年度)
第2四半期
決算概要**

2017年2月期第2四半期決算概要(U.S.M.H連結) U.S.M.Holdings

単位:百万円

U.S.M.H

【連結】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期				
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	公表	公表比
営業収益	329,380	102.2	341,682	102.2	103.7	346,000	98.8
売上高	322,285	100.0	334,460	100.0	103.8	-	-
売上総利益	90,779	28.2	94,102	28.1	103.7	-	-
営業総利益	97,873	30.4	101,324	30.3	103.5	-	-
販管費	90,715	28.1	94,360	28.2	104.0	-	-
営業利益	7,158	2.2	6,964	2.1	97.3	7,200	96.7
経常利益	7,277	2.3	6,953	2.1	95.5	7,300	95.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,378	1.0	4,123	1.2	122.0	3,800	108.5

2017年2月期第2四半期決算概要(マルエツ単体) U.S.M.Holdings

単位:百万円



【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	180,732	102.1	186,001	102.0	102.9
売上高	177,077	100.0	182,395	100.0	103.0
売上総利益	48,549	27.4	50,129	27.5	103.3
営業総利益	52,205	29.5	53,735	29.5	102.9
販管費	48,682	27.5	49,737	27.3	102.2
営業利益	3,522	2.0	3,997	2.2	113.5
経常利益	3,474	2.0	3,973	2.2	114.4
四半期純利益	1,581	0.9	2,631	1.4	166.4

単位:百万円



【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	122,808	102.8	130,554	102.8	106.3
売上高	119,413	100.0	126,964	100.0	106.3
売上総利益	31,389	26.3	33,391	26.3	106.4
営業総利益	34,785	29.1	36,981	29.1	106.3
販管費	31,122	26.1	34,150	26.9	109.7
営業利益	3,663	3.1	2,830	2.2	77.3
経常利益	3,891	3.3	3,059	2.4	78.6
四半期純利益	2,106	1.8	1,634	1.3	77.6

単位:百万円

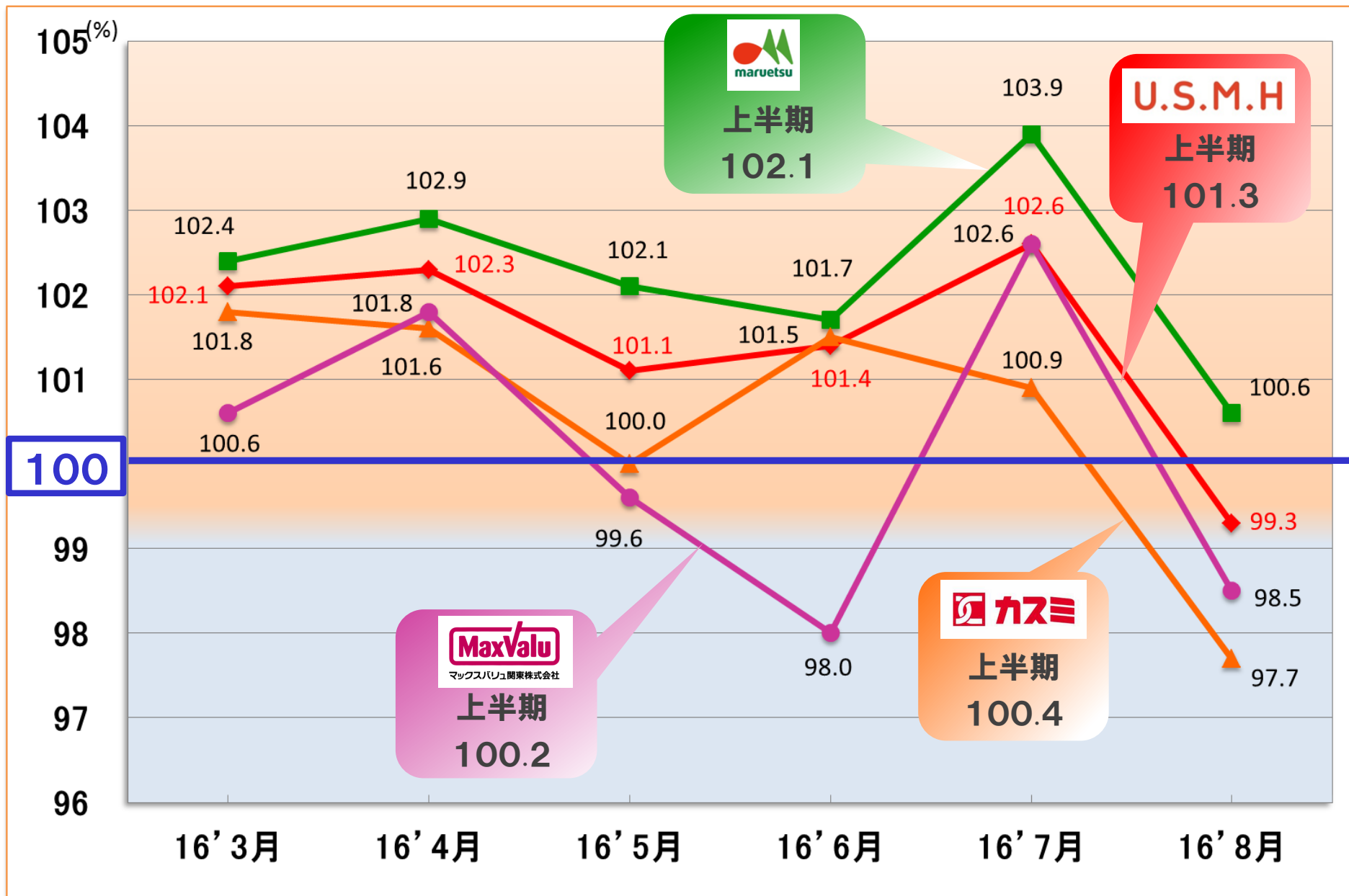


マックスバリュ関東株式会社

【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	23,838	101.2	23,227	101.3	97.4
売上高	23,547	100.0	22,930	100.0	97.4
売上総利益	5,965	25.3	5,779	25.2	96.9
営業総利益	6,256	26.6	6,076	26.5	97.1
販管費	6,286	26.7	6,110	26.7	97.2
営業利益	△ 30	△ 0.1	△ 34	△ 0.2	-
経常利益	△ 31	△ 0.1	△ 36	△ 0.2	-
四半期純利益	2	0.0	34	0.1	-

2017年2月期第2四半期（既存店前年比推移）



**2017年2月期
(2016年度)
上半期 取組実績**



2016年度上半期 取組実績 (マルエツ)

将来の成長に向けたチャレンジの年

「どっキン市」による週末セール強化

- ・バラ販売の強化
- ・お徳用商品の訴求



どっキン市	
売上高 前年比	客数 前年比
104.3%	102.2%



商品力の強化

- ・素材にこだわった精肉・鮮魚の生鮮デリカの導入



・3店舗で実施

- ・maruetsu365+1ピッツァ等、PB商品の開発



- ・オーガニック野菜の導入
- ・45店舗で展開





2016年度上半期 取組実績 (マルエツ)

将来の成長に向けたチャレンジの年

ローコスト体制の構築

- 新POSレジの順次導入
(新店6店舗を含む107店舗)
- 勧告型発注システムの
全店導入への拡大
- パートナー社員の職域拡大の推進



改装・リニューアルによる既存店活性化

マルエツ
西新井店



マルエツ
茅ヶ崎店



2016年度 実施店舗数

改装	11
リニューアル	9
合計	20

「ソーシャルシフトの経営」～ソーシャルシフトの風土を創る



ソーシャルシフト店舗のSM「全店」拡大



MDキーワードに基づく商品開発

「おいしい・安全安心」「新鮮・新しい」「健康」

「簡単便利」「地域」「楽しさ・豊かさ」

インフラの強化

・「佐倉流通センター」開設

大規模改装

・2店舗

(妻沼店、FS荒川本郷店)



国産焼鳥

「おいしい・安全安心」

「新鮮・新しい」



「楽しさ・豊かさ」

フルーツジュレ



佐倉流通センター



FS荒川本郷店

地域で最もお客さまから支持され、お客さまや従業員の笑顔と元気を応援するスーパーマーケットを目指す



マックスバリュ関東株式会社

生鮮・デリカ強化と既存店活性化

・10店舗の活性化を実施(MV業態:7店舗、EX業態:3店舗)

農産生産者売場の導入



木更津請西

果物品揃えの拡大



田無芝久保

水産骨とり切身販売



木更津請西

手作りピザの導入



おゆみ野

イトインコーナーの新設



田無芝久保

組織風土の改革

・「実務訓練グループ」設置による現場力強化

・売場マネージャーへのOJT教育の実施

(販売計画・売場展開力・マネジメント力教育)

・生鮮4部門(農産・水産・畜産・デリカ)の技術訓練の実施



水産技術訓練

グループシナジー効果創出プロジェクトチーム等の取組実績

商品PT

・共同調達/共同開発の取組強化による原価低減・売上拡大

営業企画PT

・共同販促による集客効果拡大 ・販促資材共同調達によるコスト削減

物流PT

・センター資材共同調達によるコスト削減

資材調達PT

・レジ袋統一に因るコスト削減 ・その他店舗資材のコスト削減の継続

開発営繕PT

・新店設備/什器同一規格採用及び省エネ共同取組によるコスト削減

人財育成PT

・グループ能力開発プログラムの運用開始

本部機能集約PT

・グループ会計センター設立に向けたロードマップの策定

リサイクルPT

・グループ廃棄物管理体制の構築

店舗開発PT

・用地確保、不動産管理、テナントリーシング等に関するノウハウの共有

ICTビジネス
デザイン室

・システムインフラに関するシステム統合に向けた基本構想の策定

商品デザイン
タスクチーム

・グループPB商品開発に向けた市場分析と開発の方向性の検討

新規出店

●U.S.M.Hグループとして15店舗を出店

カスミ 3月1日オープン
FS下妻ふるさわ店



maruetsu 3月18日オープン
晴海三丁目店



maruetsu 3月24日オープン
MP 杉並清水店



カスミ 3月25日オープン
FS ゆりのき台店



カスミ 4月21日オープン
FS ライフガーデン神栖店



カスミ 4月27日オープン
FS ひたちなか笹野店



maruetsu 4月28日オープン
柏駅東口店



maruetsu 5月20日オープン
豪徳寺店



maruetsu 5月26日オープン
立川駅北口店



maruetsu 6月3日オープン
南与野駅店



maruetsu 6月17日オープン
東小金井駅北口店



maruetsu 7月29日オープン
南行徳店



カスミ 7月29日オープン
FS 高根台店



カスミ 8月5日オープン
FS 江戸崎パンプ店



カスミ 8月27日オープン
ファミリーマートプラス
白岡駅西口店



FS:フードスクエア
MP:マルエツ プチ

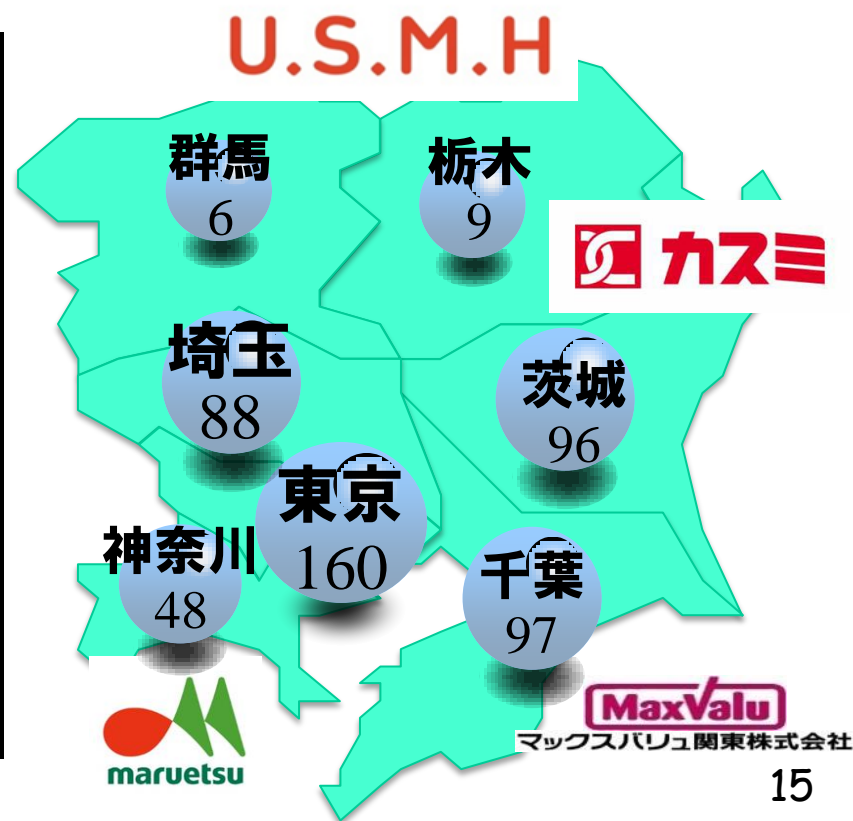
2016年度上半期 グループ出店実績②

期末店舗数 (店)	2016年2月期 (2015年度) 期末	2017年2月期(2016年度)第2四半期末		
		出店	閉鎖	
マルエツ	285	8	2	291
カスミ	170	7	1	176
MV関東	39	0	2	37
U.S.M.H合計	494	15	5	504

●U.S.M.Hグループとして
500店舗 を突破

※中国江蘇省 2店舗は含んでおりません。

<エリア別>	2017年2月期(2016年度) 第2四半期末			
	U.S.M.H 合計	マルエツ	カスミ	MV関東
東京都	160	141	2	17
茨城県	96	1	95	0
千葉県	97	48	34	15
埼玉県	88	54	31	3
神奈川県	48	46	0	2
栃木県	9	1	8	0
群馬県	6	0	6	0
合計	504	291	176	37



商品の取組

●生鮮・デリカ3社共同企画商品の取組強化
⇒3社のバイヤーが厳選素材を調達・商品化

3社共同企画商品

桜もち豚

上質で筋繊維が柔らかく、
脂肪の甘味と
風味が特徴です。



3社共同企画商品

バナメイ 海老

背わたを取り除いて
いるので、調理も
簡単手間いらず!



3社共同企画商品

コロッケ お惣菜

北海道十勝産の男爵いもを限定使用。
たまねぎ、牛肉も北海道産に
こだわりました。



3社共同企画商品

グレープ フルーツ

バイヤーが直接産地に行き
厳選しました。多汁で爽やかな
酸味、味わいをお楽しみください。

3社共同企画商品

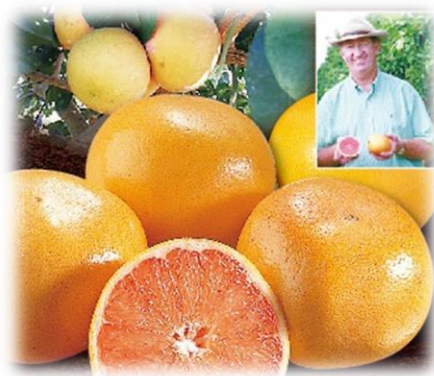
輸入 ぶどう

国産ぶどうとは違ったサクサク
した薄皮の食感・さっぱりした
口当たりをお楽しみください。

精肉バイヤー



鮮魚バイヤー



青果バイヤー



デリカバイヤー



3社共同販促の取組

●3月：「U.S.M.Holdings 1周年感謝祭」開催

・プレゼントキャンペーン、U.S.M.H限定販売商品

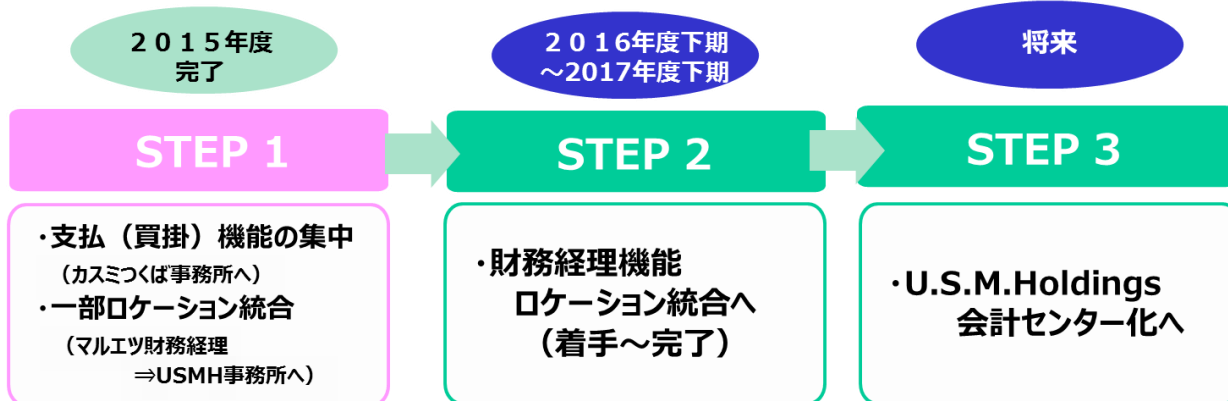
●6月：「3社共同販促企画(チラシ販促)」実施



本部機能集約の取組

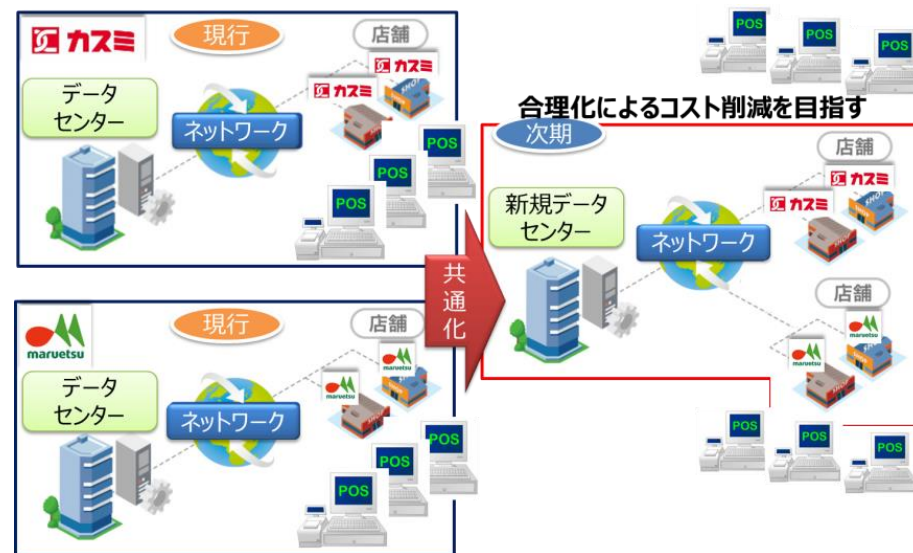
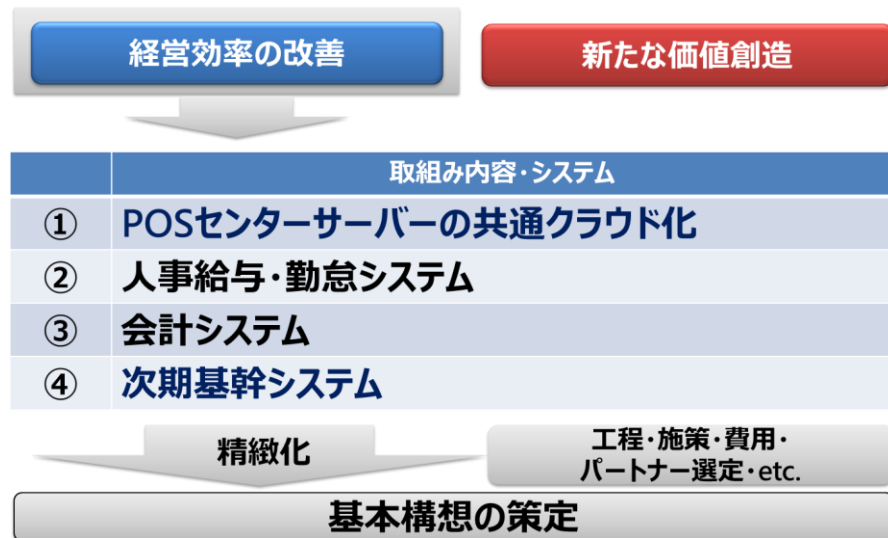
●財務経理機能の集約への取組

・U.S.M.Holdings会計センター設立に向けて
ロードマップを作成



ICTビジネスデザイン室の取組

●システムインフラに関するシステム統合に向けた基本構想を策定



人財育成

●グループ「戦略リーダー育成プログラム」 （経営幹部育成の為の能力開発プログラム）の運用開始



**2017年2月期
(2016年度)
下半期・重点施策**



将来の成長に向けたチャレンジの年

商品 施策

- ①消費の多様化に対応した強い単品作り
- ②地場野菜の拡大→カスミのノウハウを活用

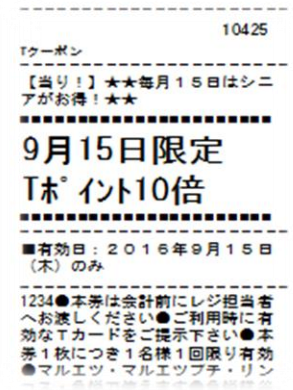


Tカード機能の 更なる推進

- ①シニア施策
- ②アプリ施策
- ③個店対策

物流 施策

- ①都心ベーカーリー・デリカセンターの稼働
- ②深夜納品・補充体制の取組み



ローコスト体制の 確立

- ①新POSレジの導入
2017年2月末 286店舗(セミセルフレジ 170店舗)
- ②勧告型発注システムの全店導入



「ソーシャルシフトの経営」～ ソーシャルシフトの風土を創る

地域との関係性、 地域への貢献力の向上

- ・地域の拠点機能の充実と強化
- ・地域の食文化の継承・創出

経営基盤のさらなる強化



- ① ソーシャルシフト店舗の自主自律型店舗運営のサポート体制強化
- ② 店舗サービス機能の強化
- ③ 地域商品の発掘、
開発強化



- ① 商品力の強化
(開発力、調達力、編集力)
- ② マーケティング力の強化
 - ・青果、デリカの強化
 - ・MDキーワードに基づく商品開発



- ③ インフラの強化とオペレーション力の強化
 - ・佐倉精肉加工センターの開設(佐倉流通センター内)
 - ・ITインフラ整備と作業カイゼンの推進



マックスバリュ関東株式会社

地域で最もお客さまから支持され、お客さまや従業員の笑顔と元気を応援するスーパーマーケットを目指す

下期活性化計画：3店舗

- ・MV業態：1店舗、EX業態：2店舗

上期活性化の成功事例水平展開

- ・デリカ：手作りピザ、焼き魚・中華コーナー化
MV事業部「全店」へ導入
- ・グロッサリー：陳列方法の改善による品揃えの拡大
「全店」へ導入

農産・水産の在庫削減取組

- ・廃棄ロス撲滅と鮮度向上 → 利益率改善

生鮮の仕入体制強化

- ・青果/鮮魚市場においてマルエツの人財サポートに因る仕入スキル向上



持続的成長に向けた取組

➤ 出店による首都圏エリアドミナント強化

U.S.M.Holdings



マルエツ

マルエツ プチ

リンコス



フードマーケット



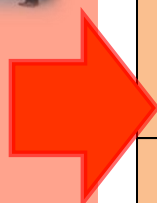
フードスクエア



マックスバリュ



エクスプレス



2016年度下半期出店計画			
U.S.M.H			
合計			
11店舗	7店舗	4店舗	0店舗

9月9日オープン
FS 志木店



U.S.M.Hとして保有する多彩な業態・フォーマットにより、首都圏エリアの商圈特性に合致した出店を行い、首都圏エリアにおけるドミナントを強化していく。

**2017年2月期
(2016年度)
業績予想**

U.S.M.Holdings

【連結業績予想】

単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2017年2月期 通期予想	696,000	14,300	14,400	5,800

【ご参考 2016年2月期実績】

単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2016年2月期	663,799	14,024	13,862	5,329

前期比	104.9%	102.0%	103.9%	108.8%
-----	--------	--------	--------	--------

U.S.M.Holdings